

# 市民参加ハンドブックの構成概要(案)

## 目的・狙い

第3期京都市市民参加推進計画で協働したいことは何か、市民にビジュアルに楽しく伝え、市民参加に興味を持ったり、考えたりする「きっかけ」を作ることを目的に作成する。

## 内容

何をどんな風にまとめるのか？（掲載する項目、構成、ページ数など）

### 構成案：タブロイド版，4ページ構成

#### 1ページ：

- ・タイトル：「**みんなでつくる京都ハンドブック**」
- ・多様な主体が「市民参加」に関する活動をしているイラスト（「目指す未来像」を想起させるようなもの）
  - クイズ（イラストに描かれている「市民参加」の活動は？）など楽しく読むための仕掛け
  - 「市民参加」が多様で、様々な関わり方があると感じてもらう

#### 2～3ページ：

- ・これからの5年間で、どのように「市民参加」に取り組もうとしているかを共有する
  - 基本の考え方として、3つの基本方針と3つの重視する視点
  - 13施策の取り組み例とイラスト（施策を推進する際、市民と一緒に取り組んでほしいことや、考えてほしいことの問いかけを記載）

#### 4ページ：

- ・京都市はこれから5年でどんなチャレンジをするか＝計画を着実に進めるための推進体制についてイラストと一緒に記載
- ・ハンドブックを読んで、自分の意見を共有したり、活動に参加したり、アクションしたくなった時にアクセスするHPを記載

みんなでつくる京都ハンドブック

みんなでつくる京都＝「市民参加」について説明するリード文

多様な主体が「市民参加」に関する活動をしているイラスト

Q. この絵の中に「市民参加」の活動はいくつあるでしょうか？

P. 1

計画を着実に進めるための推進体制として取り組む3つの取組についてイラストと一緒に記載

ハンドブックを読んで、自分の意見を共有したり、活動に参加したり、アクションしたくなった時にアクセスするHPを記載

P. 4



P. 2

P. 3

※イメージ図：13個の施策の取り組み例をイラストと一緒に記載